

発表項目 (行事名)	<b>3 R 推進月間の取組について</b>		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時) 月 日 ( ) 時 分~	発表者	
		発表場所	
概 要	<p>○ 道では、10月を「3 R 推進月間」として、道民一人ひとりの環境に配慮した行動の実践を推進しています。 これを機会として、次の取組を実施します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1 循環型社会形成パネル展 日時 令和元年(2019年)10月2日(水)~3日(木) 場所 道庁1階道政広報コーナー(特設展示場A・B) 主催 北海道 共催 廃棄物処理団体懇話会((公社)北海道産業資源循環協会、(公社)北海道環境保全協会、(一社)北海道浄化槽協会、北海道環境整備事業協同組合) 内容 循環型社会形成の推進を図るため、ごみ減量やリサイクルに関する啓発、資源の循環の利用や廃棄物の適正処理、ごみの散乱防止、合併処理浄化槽の普及促進などに関するパネル展を実施します。</p> <p>2 コンビニエンスストアとの協働での取組 道では、職員が率先して、プラスチックごみ対策としての行動を呼びかけています。 その一環として、庁舎内に出店するコンビニエンスストアの協力を得て、10月1日(火)から、プラスチックごみの排出を抑える取組として実施します。 実施店舗 セイコーマート(本庁舎地下1階)、セブン-イレブン(別館1階) (1) レジ袋の対応 「必要な場合」に申し出て受け取る対応に変更します。 (2) マイバッグへの対応 環境生活部(本庁舎12階)では、職員が共用できるマイバッグとマイカゴを設置</p> </div>		
参 考	<p>次の資料を添付します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・循環型社会形成パネル展実施要領</li> <li>・プラスチックごみ問題への取組に関する北海道職員の率先行動について</li> <li>・職員による「プラスチックごみ対策」への率先行動について</li> </ul>		
報道(取材) に当たって のお願い	<p>プラスチックごみ対策や協働の取組を広く周知するためにも、積極的な取材をお願いします。 なお、コンビニエンスストア店舗への取材を希望する場合は、下記まで連絡をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セイコーマート(取材の前日までにご連絡ください) 環境生活部 環境局 気候変動対策課 民間連携グループ ☎ [ダイヤル] 011-204-5197 [内線] 24-305</li> <li>・セブン-イレブン(会社の都合がありますので、取材前に直接セブン-イレブンにご相談ください。) 株式会社 セブン-イレブン・ジャパン 総合渉外部 須田 ☎ [011-231-0027]</li> </ul>		
他のクラブ との関係	<p>同時配付 (場所) 同時レク</p>		
担 当 (連絡先)	<p>【循環型社会形成パネル展・職員による率先行動】 環境生活部 環境局 循環型社会推進課 循環調整グループ(主幹 八川) ☎ [ダイヤル] 011-204-5196 [内線] 24-304</p> <p>【コンビニエンスストアとの協働】 環境生活部 環境局 気候変動対策課 民間連携グループ(主幹 岡田) ☎ [ダイヤル] 011-204-5197 [内線] 24-305</p> <p>環境生活部 環境局 気候変動対策課 民間連携担当課長 岩下 ☎ [ダイヤル] 011-204-5197 [内線] 24-302</p>		

## 「循環型社会形成パネル展」実施要領

### 1 催事名

循環型社会形成パネル展

### 2 目的

循環型社会形成の推進を図るため、ごみ減量やリサイクルに関する啓発、資源の循環的利用や廃棄物の適正処理、ごみの散乱防止、合併処理浄化槽の普及促進などに関するパネル展を実施する。

### 3 主催

北海道

#### 共催

廃棄物処理団体懇話会

- ・公益社団法人 北海道産業資源循環協会
- ・公益社団法人 北海道環境保全協会
- ・一般社団法人 北海道浄化槽協会
- ・北海道環境整備事業協同組合

### 4 開催期間

令和元年（2019年）10月2日（水）～10月3日（木）

（設営 10月1日（火）17:00～ 撤収 10月3日（木）15:00～）

### 5 開催場所

本庁舎1階 道政広報コーナー特設展示場A及びB

### 6 実施内容

- （1）各種パネル・ポスターの掲示
- （2）啓発資材の配布

### 7 会場配置図

別紙のとおり

### 8 その他

#### A 展示場の使用希望機材

展示用両面パネル板22枚、画鋸・ピン、有孔ボード用フック50個、折りたたみ長机8台、折りたたみ椅子2脚

#### B 展示場の使用希望機材

展示用両面パネル板10枚、画鋸・ピン、有孔ボード用フック30個、折りたたみ長机4台

B展示場

北浄協	北浄協	北浄協	北浄協	北浄協
-----	-----	-----	-----	-----

机

机 机

保全協	保全協	北産協	北産協	北産協

A展示場

気候課 (バイオ)	気候課 (バイオ)	気候課 (税)	気候課 (税)
--------------	--------------	------------	------------

机 机

机  
机  
机

(裏)

不法投棄等関係・食ロス防止ポスター

気候課 (バイオ)
気候課 (バイオ)
適正G
適正G
適正G
適正G
適正G
調整G

(裏)

不法投棄等関係ポスター

道内企業 の取組
道内企業 の取組
気候課 (リサ)
気候課 (リサ)
気候課 (リサ)
気候課 (リサ)
気候課 (リサ)
気候課 (リサ)
気候課 (リサ)

受付

玄関ホール

## プラスチックごみ問題への取組に関する北海道職員の率先行動について

プラスチックは、我々の生活になくてはならないものとして普及している一方で、適正に処理されなかったプラスチックごみは、陸上から海洋へ流出して地球規模での海洋環境への影響が懸念されています。

このため、 unnecessary ワンウェイ<sup>※</sup>のプラスチック製品はできる限り使用せず、使用したプラスチック製品は適正に処理するなどの“プラスチックとの賢い付き合い方”を一人一人が意識して取り組むことが大切であり、まずは道職員が率先して、職場はもとより日常においても、できることから一つ一つ行動を起こしていただくよう、御理解、御協力をお願いします。

- 一 道主催の会議においては、ペットボトルやプラスチックカップ・ストローなど、ワンウェイのプラスチック製品をできる限り使用しないようにしましょう。
- 二 職場や日常において、マイバッグを持参してレジ袋を辞退、繰り返し使用できるマイボトルを活用するなどして、 unnecessary ワンウェイのプラスチック製品の使用をできる限り自粛しましょう。
- 三 ワンウェイのプラスチック製品を使用した場合は、分別等のルールに従い適切に処理しましょう。
- 四 海浜や河川などに流出するプラスチックごみの削減に向けて、地域の清掃活動に積極的に参加しましょう。

※ ワンウェイ  
通常一度使用した後にその役目を終えること。

## 職員による「プラスチックごみ対策」への率先行動について

庁舎内に出店するコンビニエンスストア2社の協力のもと、プラスチックごみの排出を抑制するため、職員による「プラスチックごみ対策」への率先行動の一環として次の2店舗において実施します。

- 1 開始時期 10月（3R 推進月間）1日から
- 2 実施場所 道庁本庁舎地下1階セイコーマート 及び 別館1階セブン・イレブン
- 3 事業協力 (株)セコマ、(株)セブン・イレブン・ジャパン
- 4 取組内容
  - レジ袋は「必要な場合」に申し出て、受け取る対応とします  
現行「不要な場合に申し出る」対応を、「必要な場合に申し出る」対応とします。  
(ただし、レンジで温めたものは、レジ袋を使用します。)
  - マイバッグへの対応  
会計時にレジでマイバッグを店員さんに渡すと、レジ袋の代わりに商品を入れてもらうことができます。
  - マイバッグの販売  
各店とも、販売開始に向けて準備中
  - マイボトルへの対応  
＜セイコーマート＞  
セルフのコーヒーサーバーで、高さ16センチ未満のボトルについて、使用が可能です。

### 【参考】ドトールコーヒー（本庁舎1階）での対応

マイボトルへの対応を既に実施しています。注文時にお申出ください。  
また、ポットによるデリバリーも実施しています（要事前予約）。

**マイバッグ、マイボトルの積極的な活用を心がけましょう！**